





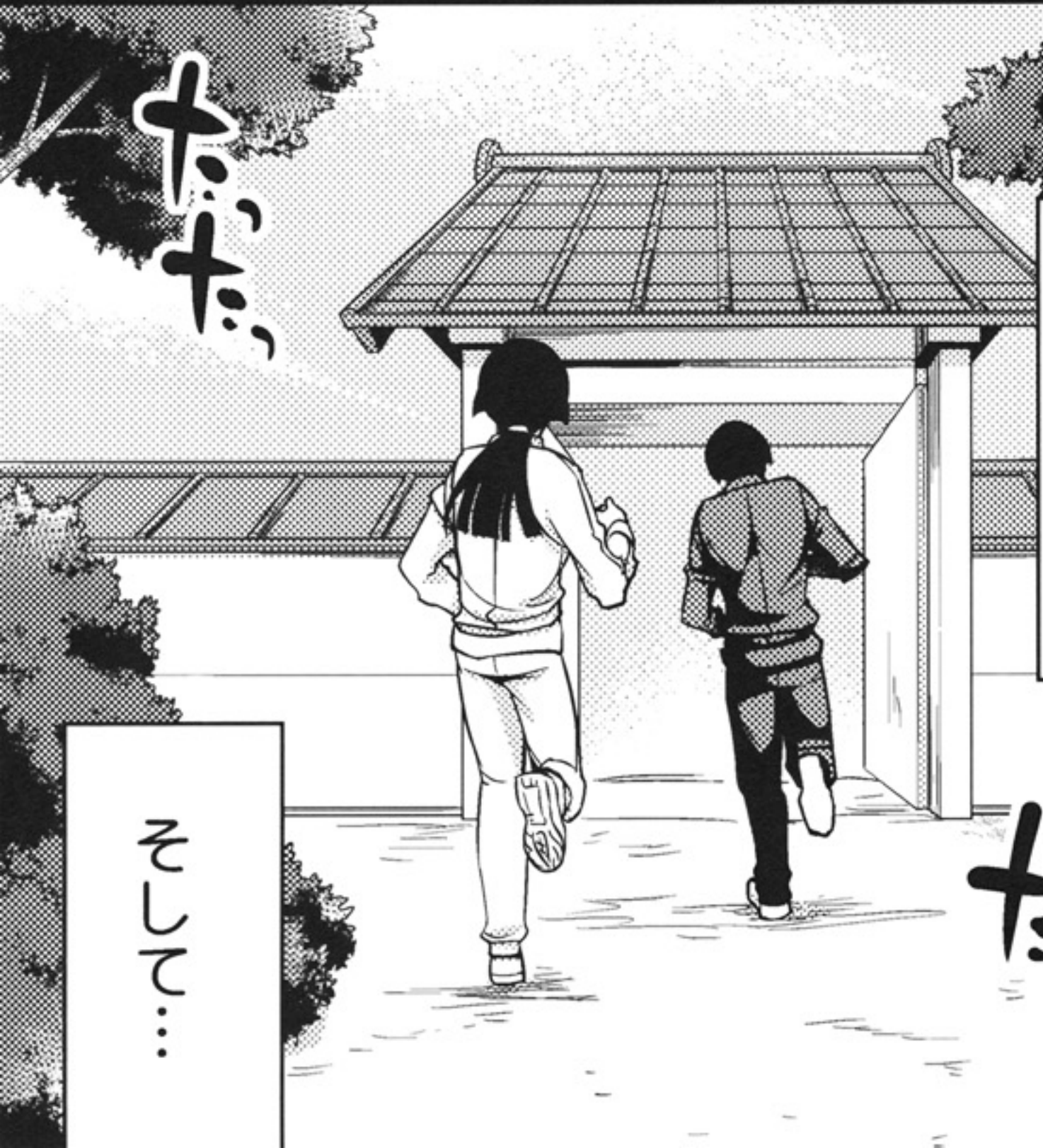
行れよ
くいし
ぞか:

おは
い
様



この朝の
ランニングは

お兄様との
毎日の習慣



た、た、

た、

そ、こ、...

これも

毎日の

ちゅぽぽ

んっ

ぷあ

習慣…

はっ

ちゅぽぽ

ちゅぽぽ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅぽぽ

はっ

んっ

んっ

ぷあ…





胸もずいぶん大きくないか？

あつ

大分上手くなっただけな...



すごい重量感だ



...ありがとうございます...



感度も良く
なつたみたい
だしな



おっ
いい反応



お...いい
さまあ



そうして
私は諦めて



再び陰茎を
口に含む



駄目だ



やめて
ください！

もうこれで
最後に...っ

本当は

歓喜に身を
打ち震わせ
ながら

お兄様の
陰囊の汗で
籠った臭い
を嗅いだ
だけで

私の子宮
の支度を
始め

愛液を
滴らせる

ほら
もつと奥まで
くわえて

ふあい…

ああ…
お兄様の味

シヨールに
含み切れな
かっただ分
が
足を伝い作
る
染みま

じゅわ

じゅわ

許しを頂い
て
初めを喉
で愛せ
る
奥です

お兄様

くっくっ

くっくっ

お兄様

お兄様…っ

くっ
れいか…っ

そんなに出
てしまっ
たらだ
ろ

味のい
たい

ほん

あ…もっ

こっちが
本番だ

少しは濡れてるから大丈夫そうだな

いやっ

やめて下さい
お兄様…っ

違うんです
お兄さま…

直前に拭いて
いるんです

でないと
知られて
しまうから

サメ

私が

この行為を
悦んで
いる事を

お願い
おどろさま...



いざっ

いざめっ...

んんん

来た...!

お兄様の
おちんぽの
来ましたあ

ズンズン

慣らさず
挿入した
押し広げ
圧迫感
られる

んんん

んんん

抜く時の
力がかかる
感覚が

気絶しそう
ないです...!!!

まんまん

はあはあ



でもだめ…

お兄様は嫌がる
妹を犯してこの状況を
好むのだから

私が感じている
事を知らないは

素敵だよ
れいか



汗の臭いも…
蒸れて最高だ

私も

そんな
脇なんてっ
汚ないです
お兄様っ

お兄様の臭い
大好きです♥

朝のランニングは
僕が誘って
始めた事だろ

れいかは自分の
やりたい事を
やりなよ



あの言葉を
聞いたとき
は目の前が
真暗になつた

お

ちゅちゅ
ちゅちゅ

私の
したい事...

それはこれ

ニョ
ニョ

んぷあ

ふああ

ビク

んっ

んはあ

れいか...

んはあ

お兄様と
愛し合う事

このまま
中に出して
しまおうか

やっ

ああっ

やめて下さい
それだけはっ

んんん

んんん

んんん



締め付けが
強くなつたぞ
期待してるん
じゃないのか？

だめです…
そんなつ

赤ちゃん
できちゃいますっ

良いね…
僕たちの
愛の結晶だ

駄目え!!!



出して
お兄様っ

膣奥
まで…

子宮が変形
するくらい

いやああ

出してえ!!!

イクッ
れいかぞっ

イクッ

イクッ

冗談だよ

流石にそれは
マズイからな



また…



今日も

さあ
帰ろうか



お兄様：
いつになつた
下さるの
ですか？

私はずっと

身体の
一番奥に



お兄様、お兄様

お兄様、お兄様

お兄様を
求めるの
に



なのに…





なの?...

女子

女子

女子

女子



あ...せん
...おっ...

あっ

んあ
は



だめでか...

私乳首すく
弱いのに

そんなに強く
摘まれたらあっ

おお？

締め付けが
強くなっただけ

犯されて
感じてやがる

ひがっ

知られて
しまう

ひがいまふ…っ

お兄様に知られ
てしまう…!!

私がおちんぽで
悦ぶ淫乱なのだ

さっきから
潮吹きまわっ
てんじゃねーか

兄貴に良く
視てもらえよ

よく
言っせ…

女子

女子



れいか…

あああ

視られてる…
犬おちんぽで
感じてる姿

お兄様に視ら
れてる…っ

いざあめ…



いい加減
素直になれ

そしたら中出し
してやるからよ

いざあめ

それだけは
嫌です



お兄様以外の
精液…っ
嫌

だなか…?

淫乱なお前には
うってつけだろ



近親相姦
こじらせて
やがるな

本当は…



ずっと
お兄様の
待っていたの
に

私の子宮を
犯すのは
お兄様の精子
だけだつて…

そう思っ
たのに

なのに…っ



あ…あ

あ



らめれす

らめ…あ



おおすげえ
熟れきつて…

入れたら
そのまま出
まいそうだぜ



カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ

あ…あ

わ…たし

犬精液で…

おまんこ噴水
ちやないました



お兄様に

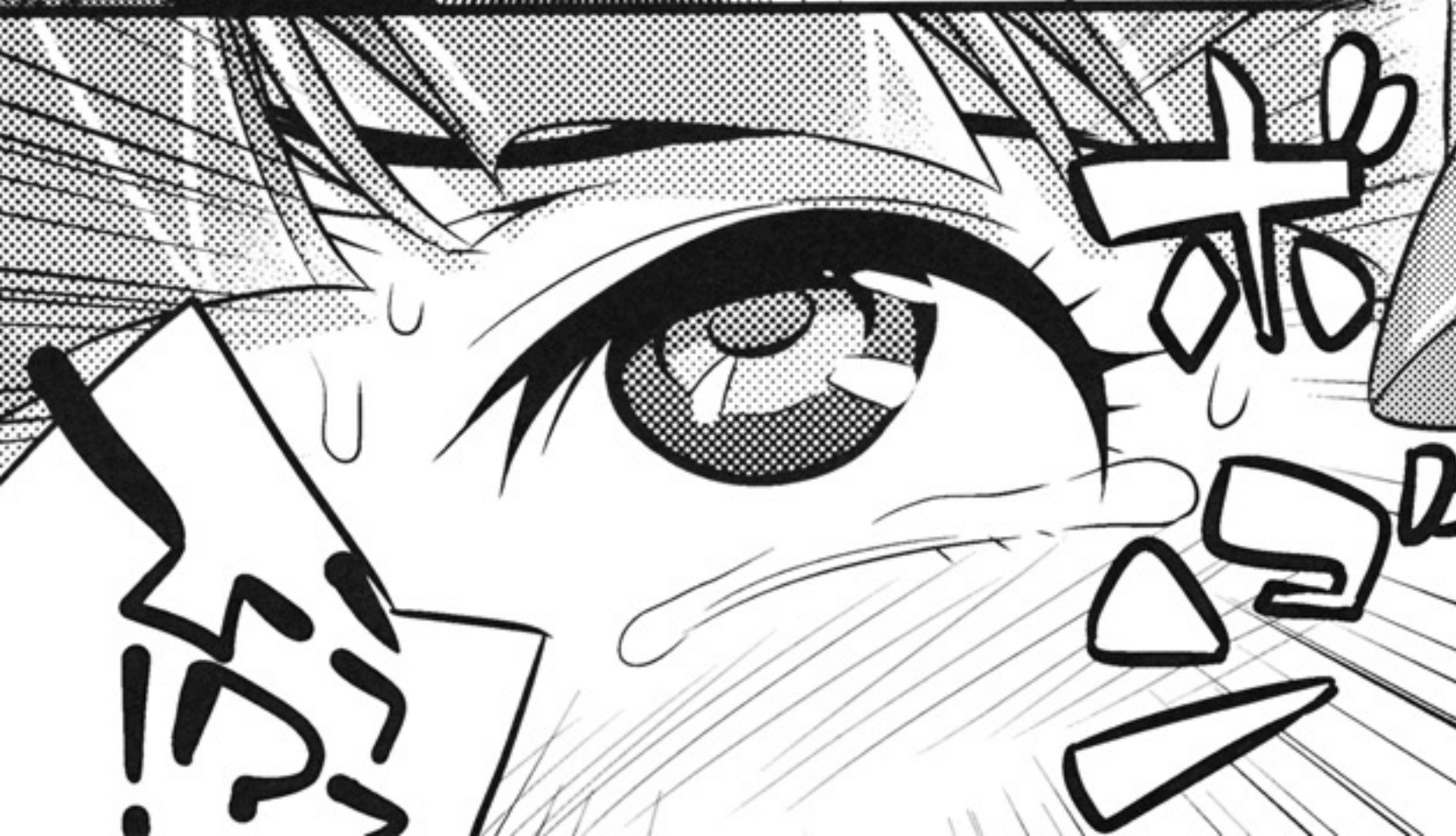


視られ

ながら



イっちゃい
ましたあ…



な…あ!?

根元が
膨らんで…!?

俺のは人間と
似たような
形状だが

ブルッ

龟头球は
ちやあんと…

とろとろ

とろとろ

とろとろ

ひやめ…
ひやめ…

ピクッ

こうやって
膨らんで…
まんこをロック
するんだぜ?

うそ…
おまたしこの
入りまんの

とろとろ

とろとろ

とろとろ

とろとろ

お兄様にだつて
こんな広げられ
た事…ない…つれ

も…

こわれっ

こわれ
ひやいまる

ピクッ



今度は逃がさねーぜ

キリッ

バキッ



膨張と収縮を繰り返して私を犯しながら...

大量の焼けるように熱い精液が

ズンズン

ズンズン

ずっと注がれ続けてる...!!



そもそも射精が終わるまで抜けねーけどな

ズンズン...

ズンズン...

き

お..
おおかみ
さん

んあ？

あなたの
精液：全部、
ください

わたしの子宮が
破裂するまで

注ぎ込んで
ください...♡

きゅわん♡♡♡♡

結局誰の精液
でも良いんじや
ねーかよ



あしあし
おまんこ♡

めくれ♡
上がっ
います

あつイイっ
気持ちいいです!

狼さんの
おちんぼの
大きくて
たくましくて

お兄様の
粗末なものより
ずっと気持ち
いいです...!!



クッ
グッ
クッ
グッ

また
イきますっ

イクッ

イクッ

イッ...
クッ
グッ

おっ
おっ
おっ

トッ
トッ
トッ

クッ
グッ



ああ...
そうしたら



我ながら出し
過ぎたぜ...

これだけ
の量だけ

ホッ

ほー

ほー

トクッ

トク

トクッ

トクッ

種族は違うが
もしかしたら...な

満たされる
のですね...

もっも

トクッ

2012.08.12
Crazy9 | ITITAKA